

拠点整備候補地の概要

	ロボットテストフィールド候補地		国際産学官共同利用施設(ロボット)候補地			
	名称	面積・形状	名称	面積・形状		
南相馬市	原町区萱浜地区 (南相馬市復興工業団地予定地)	55.3ha	造成予定	案1)左同	左同	左同
				案2)原町区萱浜地区 (テクノアカデミー浜近接地)	0.45ha	造成済
				案3)原町区下太田地区	0.9ha	造成済
浪江町	棚塩地区	約54ha	未整備	左同	左同	左同
川内村	下川内地区	2.7ha	造成予定	左同	左同	左同
檜葉町	山田岡地区(土取場跡地)	5.2ha	造成予定	山田岡地区(檜葉南工業団地)	1.6ha	造成済
広野町	(希望なし)	—	—	下浅見川地区	0.9ha	造成済



南相馬市

- ロボットテストフィールド
原町区萱浜地区
(南相馬市復興工業団地予定地)
- 国際産学官共同利用施設
案1 同上
案2 原町区萱浜地区
(テクノアカデミー浜近接地)
案3 原町区下太田地区

浪江町

- 両施設
棚塩地区

川内村

- 両施設
下川内地区

檜葉町

- ロボットテストフィールド
山田岡地区(土取場跡地)
- 国際産学官共同利用施設
山田岡地区(檜葉南工業団地)

広野町

- ロボットテストフィールド
(希望なし)
- 国際産学官共同利用施設
下浅見川地区

浪江町 ^{たなしお}（棚塩地区）の概要

候補地の概要				
選定の視点	内 容			
用地の状況	ロボットテストフィールド	棚塩地区	面積	約54ha（最大約136ha）
			底地	東北電力ほか
	国際産学官共同利用施設（ロボット）		立地環境	空域確保可
			用地の状況	未整備（採択後造成予定）
生活インフラ	電気・ガス・上下水道・通信環境		電気：隣接地区より引込可 ガス：プロパンガス 上水道：隣接地まで整備済 下水道：合併浄化槽 通信環境：隣接地まで整備済	
	宿泊施設		ビジネスホテル2軒、旅館1軒が今後開業意向有	
	商業施設		平成28年10月までに仮設商業施設設置	
	住居環境		平成28年度内に公営賃貸住宅を整備	
地元のロボット産業の取組等	<ul style="list-style-type: none"> 「地方版総合戦略」においてイノベーション・コースト構想の拠点誘致を明記 今後、避難指示解除後に研究会等で連携体制を構築 			



用地面積…最大約136ha
【うち浪江町】128ha
【うち南相馬市】 8ha

しもかわうち
川内村（下川内地区）の概要

候補地の概要				
選定の視点	内 容			
用地の状況	ロボットテストフィールド 国際産学官共同利用施設（ロボット）	下川内地区	面積	2.7ha（7区画うち2区画）
			底地	村有地
			立地環境	空域確保可
			用地の状況	造成予定（～平成29年度内）
生活インフラ	電気・ガス・上下水道・通信環境		電気：造成完了までに整備 ガス：プロパンガス 上水道：専用水道を整備予定 下水道：合併浄化槽 通信環境：光ファイバー設置予定	
	宿泊施設		ビジネスホテル2軒、旅館2軒、コテージ5棟	
	商業施設		複合商業施設有	
	住居環境		工業団地内に社宅用地を確保	
地元のロボット産業の取組等	・（株）菊池製作所川内工場が立地			

下川内地区

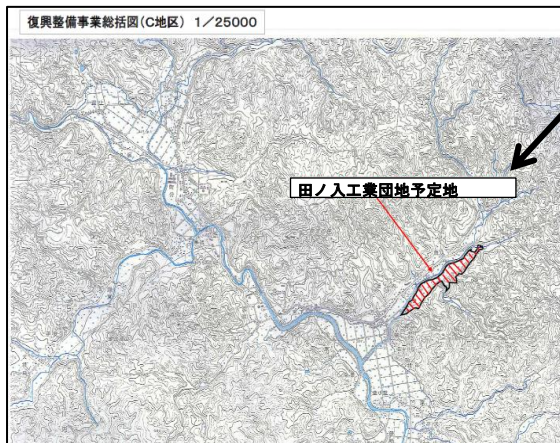
田ノ入工業団地…14.9ha

・工場用地（7区画）7.3ha

…うち分譲可能2区画分 2.7ha

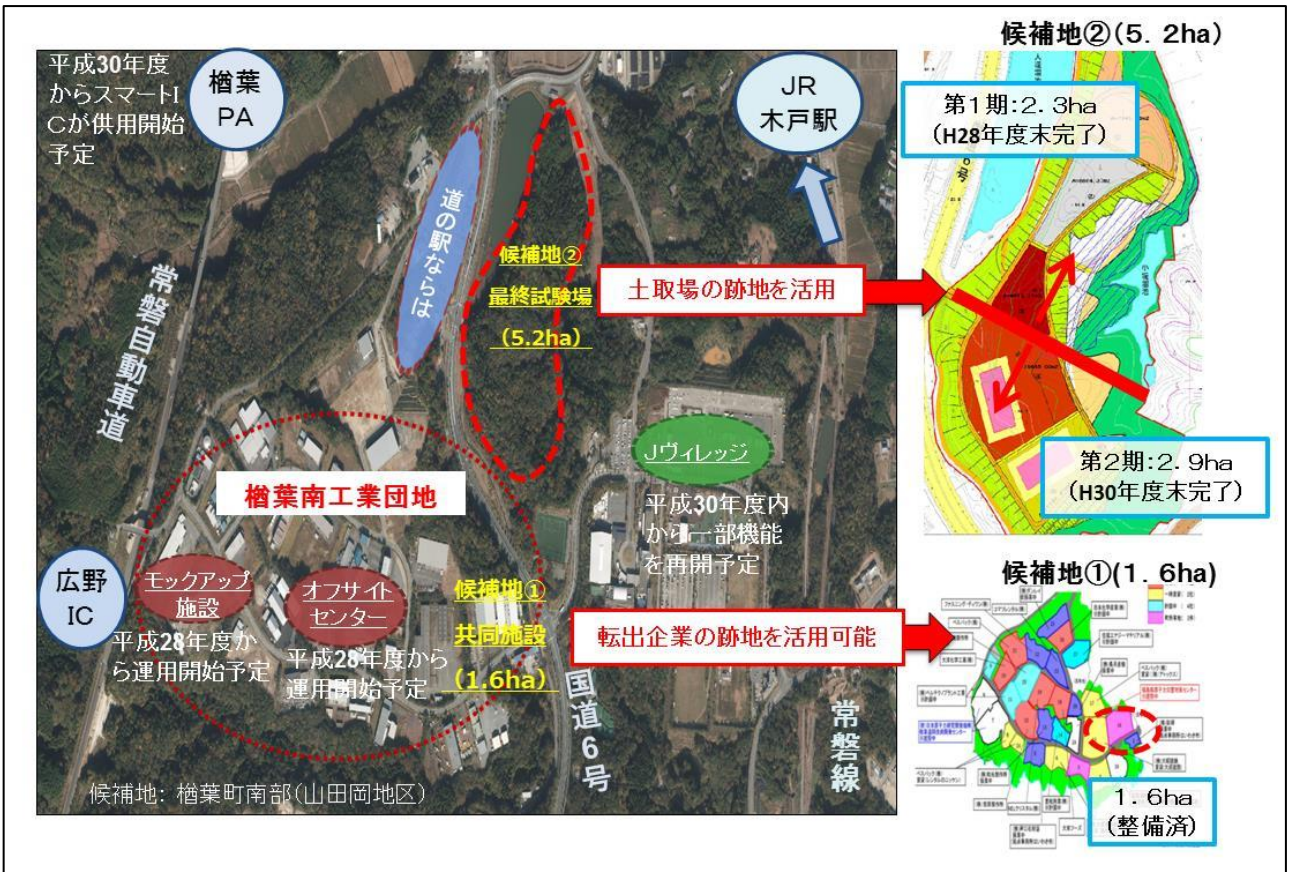
・社宅用地（4区画）1.1ha

・公園用地（2区画）0.8ha



やまだおか
檜葉町（山田岡地区）の概要

候補地の概要				
選定の視点	内容			
用地の状況	ロボットテストフィールド	山田岡地区 (土取場跡地)	面積	5.2ha
			底地	町有地
	国際産学官共同利用施設 (ロボット)	山田岡地区 (檜葉南工業団地)	用地の状況	造成予定(～平成30年度末)
			立地環境	試験等に町内複数施設の利用可能
生活インフラ	電気・ガス・上下水道・通信環境		土取場跡地：平成28年度末までに整備 檜葉南工業団地：整備済	
	宿泊施設		Jヴィレッジほか平成28年度にホテル1軒開業	
	商業施設		コンパクトタウン整備の中で立地予定	
	住居環境		コンパクトタウン整備の中で集合住宅等の整備予定	
地元のロボット産業の取組等	<ul style="list-style-type: none"> ・町復興計画で檜葉遠隔技術開発センターを核とする国際産学官連携拠点の整備を明記 ・JAEA 檜葉遠隔技術開発センターの立地 ・浜通りロボット実証区域での実証試験 			



しもあさみがわ
広野町（下浅見川地区）の概要

候補地の概要				
選定の視点	内容			
用地の状況	国際産学官共同利用施設（ロボット） ※ロボットテストフィールドは希望なし	下浅見川地区	面積	0.9ha
			底地	町有地
			用地の状況	造成済
生活インフラ	電気・ガス・上下水道・通信環境		整備済	
	宿泊施設		同区域内にホテル整備予定	
	商業施設		公設商業施設を整備済	
	住居環境		同区域内に集合住宅を整備予定	
地元のロボット産業の取組等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後広野町工業団地の既立地企業やいわき市の高等教育機関と連携を検討 ・檜葉町の JAEA 檜葉遠隔技術開発センターとの連携を想定 			

- 【事業用地A】 0.2ha
- 【事業用地B】 0.5ha
- 【事業用地C】 0.2ha

